

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、東京女子医科大学東医療センター外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 当科における結腸癌および直腸S状部癌に対する腹腔鏡手術例の治療成績の検討

[研究対象者] 2009年1月から2017年12月までに、当科で初発の大腸癌と診断されて  
治癒切除手術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：

性別、年齢、生年月日、既往歴、開腹手術歴、Body Mass Index (BMI ; 体格指数)

診断名、癌の占居部位、癌進行度 (Stage 分類)、手術日、

術式、リンパ節を切除する範囲 (リンパ節郭清 D1, D2, D3)、手術時間(分)、出血量 (ml)

手術後の合併症発症の有無と内容、最終確認日、生存の有無、死亡時の診断名 等

[利用の目的]

腹腔鏡補助下大腸切除術は、低侵襲性(体力の消耗や傷口が小さい)のため、多くの施設で行われています。当科においても手術件数が増加しており、今回その治療成績を明らかにします。

(遺伝子解析研究： 無 ) (営利企業との共同： 無 )

[利用期間] 倫理委員会承認後より2024年12月までの間 (予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 東京女子医科大学東医療センター外科 教授 塩澤俊一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 東医療センター外科 山田 泰史

電話：03-3810-1111 (内線) 4155 (応対可能時間：平日9時～16時)